放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和5年2月20日

事業所名 きこえこども支援センターひなげし

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの 関係で適切である	3	1			
	2	職員の配置数は適切である	1	3			規則上の職員配置は適切だが、利用されるお子さんの支援 度合いによっては体制を整える 必要がある。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー 化の配慮が適切になされている	3	2		建物は2階だてになるが、エレベーターの設置はないため、 主に1階部分で活動している。	
	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル (目標設定と振り返り)に、広く職員が参 画している	1	3	1		フルタイム職員、パート職員、それぞれが十分に参加する状況が難しい。適切な方法を検討していきたい。
*	5	保護者等向け評価表を活用する等によ りアンケート調査を実施して保護者等の 意向等を把握し、業務改善につなげて いる	3	2			活動内容などについてはご意向を反映するよう取り組んでいるが、その他、対応できていない部分もあるため、今後整理していきたい。
業務改善	6	この自己評価の結果を、事業所の会報 やホームページ等で公開している	3	2		自己評価の結果 は、ホームページで 公開している。家族 には、それぞれ配布 している。	
	7	第三者による外部評価を行い、評価結 果を業務改善につなげている	1	3			現在は行われていない。今後の 検討課題と思われる。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修 の機会を確保している	3	2		施設外で実施されている研修への積極的な参加、またそこで得た内容を他の職員の共有している。	
	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護 者のニーズや課題を客観的に分析した 上で、放課後等デイサービス計画を作 成している	3	1			
適切な	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを 使用している	1	2			
は支援の提供	11	活動プログラムの立案をチームで行っている	4	1		季節や行事に合わせた活動を検討するようにしている。	立案の際は職員の意見集約し ながら検討している。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫 している	5			年度末に翌年度の 活動を検討している ため、そこで内容を 調整している。	

						T	1
海	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題を きめ細やかに設定して支援している		3	2		
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団 活動を適宜組み合わせて放課後等デイ サービス計画を作成している	2	1			
		支援開始前には職員間で必ず打合せを し、その日行われる支援の内容や役割 分担について確認している	3	2		毎日利用されるメン バーが異なるため、 子どもたちの来所前 にその日の動きを 確認している。	
適切な支援の提供		支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	3	2		支援で気になる所 はその都度確認を 行い、支援終了気づ には振り返り、気づ いた点については 記録し、その後も様 子を見ていくように している。	
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげ ている	3			日々の支援に関して気づいた点等を記録し、気になるところがあればその都度話し合いを設けている。また、スタッフ会議で支援の見直しなど、検討している。	
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等 デイサービス計画の見直しの必要性を 判断している	3		1		
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組 み合わせて支援を行っている	2	1			ガイドラインを職員でも理解を深めていきたい。
	20	障害児相談支援事業所のサービス担当 者会議にその子どもの状況に精通した 最もふさわしい者が参画している	3	1			
関係機関や保護者との連携	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っている	4	1		学校の行事予定や 下校時刻等の確認 は事前に連絡をい ただいている。また 日々の送迎時の引 継ぎに合わせえて、 2ヶ月に1回、学校 との連携会議を行 い、情報を共有して いる。	
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている		3	1		医療的ケアの必要な方の受け入れは現状での支援体制がとれず、行っていない。今後、ご相談があれば受入れの可否含め検討していきた。

関係機関や保護者との連	23	就学前に利用していた保育所や幼稚 園、認定こども園、児童発達支援事業所 等との間で情報共有と相互理解に努め ている	2	1	1		児童発達支援から放課後等デイの情報は事業所内で共有されている。また、ろう学校であれば幼稚部からも情報を得られる環境ではあるが、地域の保育所等との連携は実績がない。今後、必要に応じて対応したい。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している	3			放課後等デイサー ビスで得た情報は 障害福祉サービス 事業所へ引き継が れるようご家族の同 意の上、情報を提 供している。	
携	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言 や研修を受けている	1	2			
	26	放課後児童クラブや児童館との交流 や、障がいのない子どもと活動する機会 がある	1	1	2		以前は児童館に出向くことも あったが、感染症の影響でここ 数年は外に出る機会が減少して いる。今後、対策を講じながら再 開していきたい。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に 参加している		3			協議会の参加はしていないが、 金沢市の障害児通所支援事業 所連絡会については積極的に 参加していきたい。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え 合い、子どもの発達の状況や課題につ いて共通理解を持っている	5			日々の連絡帳のや りとりや引継ぎ等の 際に子どもの様子 等の共通理解を 図っている。	
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っている	1	2	1		
保	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等 について丁寧な説明を行っている	3			必要となる費用については契約時に説明させていただいている。また次月の予約表及び活動カレンダーと共に毎月お知らせをしている。	
護者へ	31	保護者からの子育ての悩み等に対する 相談に適切に応じ、必要な助言と支援を 行っている	4	1			
の説明責任等	32	父母の会の活動を支援したり、保護者 会等を開催する等により、保護者同士の 連携を支援している		3	2		事業所の活動として親子で参加できる行事など、以前(コロナ前)は実施していたため、次年度以降の企画を検討したい。
	33	子どもや保護者からの苦情について、 対応の体制を整備するとともに、子ども や保護者に周知し、苦情があった場合 に迅速かつ適切に対応している	4	1		苦情窓口を置き、迅 速に対応できるよう 体制を取っている。	

保護者への説明責任	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や 行事予定、連絡体制等の情報を子ども や保護者に対して発信している	4	1		毎月の活動報告を 内容とするお便りを 作成、配布してい る。	
	35	個人情報に十分注意している	4			個人情報について は本部事務所にて 保管している。	
	36	障がいのある子どもや保護者との意思 の疎通や情報伝達のための配慮をして いる	5				
· 等	37	事業所の行事に地域住民を招待する等 地域に開かれた事業運営を図っている	2	1	1		今年度は感染症の対応により、 交流会は実施されなかったが、 また新たな交流の仕方を検討し ていく必要がある。
	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	3	1	1		感染症の対応において、検温や体調の確認を毎日行っている。またその他のところで、職員や保護者に伝えているが、保護者の方までの周知は徹底されていないところがあるため、今後努めていきたい。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避 難、救出その他必要な訓練を行っている	2	1	2	災害時を想定し、関連事業所での避難 訓練等にも参加している。	
非常時等の	40	虐待を防止するため、職員の研修機会 を確保する等、適切な対応をしている	5			研修の場面の参加 が難しい場合もある ため、内容を動画に することで各自視聴 してもらっている。	
対応	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	1	2			現状では対象となる方はいらっしゃらないが、今後対象のケースがあれば適切な対応がとれるようにしていきたい。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、 医師の指示書に基づく対応がされてい る	2	2		ご家族に確認を取りながら、おやつの提供や活動(おやつ クッキング等)の参加をしている。	現在はご家族から医師に確認 をとっていただいているが、今 後、指示書が必要なケースがあ れば、対応していきたい。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内 で共有している	2	1	1		ヒヤリハットは随時実施してお り、関連事業所での検討内容を 共有している。